おたより

・お名前をイニシャルまたは匿名で掲載しています。

■今年の夏は暑くて暑くて…台所に立つのも苦しかったのに、おでんの出番が結構ありました。定番のおでんの具材の他に、テレビで見たトマトや友達から教えてもらった玉ねぎを煮込んでみました。温かいものを食べるのが夏バテ予防になったかも？冷やしたおでんは、夏なので、そのまま食卓に出せて手間いらず。最高でした！
弘前市　Y・Oさん

■何気に購入したピーマンがワニピでした。かわいいキャラに釘付け！かわいすぎです！ピーマン自体も大きくて肉厚でおいしかったです。
六ヶ所村　J・Oさん

■70も半ばですが「毎日肉が食べたい！」というほど、魚より肉派の父。とはいえ、毎日肉料理ばかりだと…栄養面で心配。そんな父が気に入っているのが、骨取り済みや骨まで柔らか加工の魚。「食べやすくてウマイな」とパクパク食べてくれるので、カタログで見つけた時は購入して食卓へ。美味しく楽しくバランス良く、そしてお酒は適量で(笑)元気に過ごしてほしいと願っています。
六戸町　K・Kさん

■最近は近くまで熊が来てるようで市のアプリで熊情報を確認しています。近くに山がないからと油断していましたが関係ないんですね！これから先こんな状況が続いて行くと山菜なども採れないし大好きな筍が食べられなくなって残念です。
弘前市　K・Aさん

■毎年年々暑くなりつつ今年もエアコン無しで終わった。夏も終わりつつあるので少しは値下がりしてるかな？と思い来年に向けてエアコンの見積もりを出してもらったら約50万。あまりの高さにやめた。寝室にはついているのでリビングはもう諦めた。物価高恐ろしい。
つがる市　Y・Nさん

■袋を掛けて収穫を楽しみに育てたぶどうが、何者かに袋を破かれて全部！食べられてしまいました。夜中に来て皮は下に落として中身だけを食べるんです。隣家とも幾らも離れていなくて高いぶどう棚にあるのに、ネズミ？イタチ？何方か分かる方がいたら教えて下さ～い(涙)
八戸市　M・Mさん

■東京在住の方が実父にあきまつりの山車に稲穂を使いたいので分けてほしいと数年ぶりに連絡があったそうです。コロナが流行してからは、まつりができなかったそうで…実家の稲穂が役に立てて御利益があるといいなあ‼なんて勝手に思っています。無事におまつりができることを祈ります。
黒石市　Y・Tさん

■今年もブドウの美味な季節がやってきました。特に好きなのがシャインマスカット。今年は少し安い様な気がします。今から楽しみです！
青森市　I・Mさん

■風が少し涼しくなってきました。なんとか暑さを乗り越えられそうです。ご近所の方々に色々声をかけていただいたり、外の仕事の手助けもしていただいたり、本当にありがたい事です。人と人の繋がりを大切に生きて行きたいものです。
黒石市　H・Sさん

■鰺ヶ沢町の標高36mの高台にあるケアハウス、3階の部屋のカーテンを開けると、岩木山の全容が美しく、素晴らしい自然にしばし見とれて幸福気分にひたっています。津波の心配もなく、頑丈な建物で温泉に浸かって、この幸せが長く続くように祈っています。
鰺ヶ沢町　H・Sさん

■昔の夏は、扇風機、ウチワ、かき氷、アイスキャンディ、チリンチリンアイス、夜は蚊帳をはり、蚊取り線香の煙と香り、心地よし、快眠。窓はあけっぱなし、微風が入り込む。電気代かからないエアコンなしの昔の夏にもどりたい。どうしたら戻れるの？熱中症、温暖化の言葉聞いた事ない。皆の力で戻したいね。
青森市　K・Kさん

■ちょっと涼しくなった9月上旬、青森市の自宅から弘前までフルマラソンの練習ランしました。和徳店の前を通過した時、ゴール！とばかりガッツポーズしてきましたよ。
青森市　K・Hさん

9月14日(日)、RABまつりコープあおもりブースにて撮影（上段）「ひろみちお兄さんとみんなで体操in三戸町」にて撮影

Q&A「組合員さんの声」から

〈要旨を抜粋して掲載しています〉

◆無着色のたらこに、色が回りと中心にあるものが違います。調べてみて下さい。
浪岡センターの組合員さん

現品を確認したところパック内には、明るい色合いに近い仕上がりのたらこと暗い色合いに近い仕上がりのたらこがありました。これらの違いについては出荷基準の色合いの範囲内のものでした。
当商品の原料はスケソウダラの卵巣・卵です。当商品は、着色料や発色剤を使用せずに無着色で仕上げているため、スケソウダラの卵本来の色に仕上がっています。スケソウダラの卵は1尾1尾の色が違い「オレンジ」「肌色」「白」「グレー」「黒」と多様です。これは、水揚げした海域・時期・サイズが同じでも異なります。さらに、卵の成熟度によっても色目が変化します。
なお、色調の違いは鮮度や品質に問題はありません。しかし、原料卵の中には肌色系、黒系の卵も混入していますが、「たらこは赤色もしくはピンク色」と考える方もおられることから、選別工程では12段階の卵の色で分け、その中から無着色に使用する卵の基準（範囲）を決めて出荷している商品です。
当商品に使用する卵巣は、多くの原料卵から生協の出荷基準に準じたものを厳しく選別しています。そのため、宅配用の発色剤不使用の無着色品は、入荷したうちの良い原料から選別します。そして、宅配用の原料を選別した後、発色剤使用の無着色品などに使用し、残った原料は有色商品に使用します。また、着色料と発色剤を使わずにつくっているため、仕上がり時の色合いにはバラつきがあります。
コープ東北商品本部

ちょっとひといきコープパズル

【問題と解き方】
□の文字を並べ替えるとある5文字の言葉が出来ます。

タテのカギ
①海や湖に囲まれた陸地、「○○国」②粘りが強いお米 ③あまり大きくなく小さいものの、「雨○○」④新しい事業を始めること ⑤大陸から日本に偏西風で運ばれてくるとても小さい砂 ⑦塗装などをする際に、周りに汚れや傷がつくことを防ぐこと、「○○○○○テープ」⑨動物が体を大きくみせるなどして相手を脅かすこと ⑩八戸市の町名、地名に由来する駅があり、近年まで登録有形文化財に指定されている「新むつ旅館」が営業していた ⑪税金などを財源として支出する費用、「○○○負担医療」⑬肉や魚を焼いたときにつく焼き色 ⑮音と平衡感覚を司る体の部位 ⑯稲の籾から外皮をとった状態

ヨコのカギ
①霜が降りる月に由来する11月の別名 ⑤藍色の中で最も濃い色 ⑥江戸時代に町の行政・司法を担当した役職 ⑧洋服を作る裁縫のこと ⑩お米をこうじ菌で発酵させて作った食品 ⑫事前に利用や契約などを約束すること ⑭紙を折って作った飛行機 ⑰金槌で尾部を叩いて木などを削る大工用具 ⑱忘れないように書いておいたもの

【応募の方法】
ハガキ又はメールに、答え・住所・氏名(よみ仮名)・組合員番号・(班に所属している場合)班名をご記入の上ご応募ください。正解者の中から30名の方に五百円の図書カードを差し上げます。ご応募の際、余白にはお便り、紙面へのご感想、ご意見その他なんでも結構ですのでご記入いただければ幸いです。お便り等は紙面に掲載させていただく場合があります。(下部二次元コードが読み取りできない場合はお手数ですがメールアドレスを直接ご入力ください。)

【10月号の正解】
正解は「ぶどうえん」。

シ	ツ	ジ	■	エ	ゴ	マ
ン	■	ツ	タ	ヌ	マ	■
ソ	ト	ワ	ク	■	ア	メ
バ	ク	■	ト	ウ	ブ	■
■	タ	キ	■	ミ	ラ	イ
ケ	イ	ソ	ウ	ド	■	ロ
サ	■	ク	ス	リ	ウ	リ

【9月号の当選者】
応募は286通（ハガキ122通、メール・フォーム164通、重複を除く）。正解者は285名でした。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

WEBからはこちらから